

事務事業評価シート

(H.29)No.	4026	(H.28)No.	4026
-----------	------	-----------	------

事務事業名	社会資本整備総合交付金事業(道路舗装)		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	維持管理室	田中 悟	

会計区分	事業コード	395201
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	社会資本整備総合交付金事業(道路舗装)	
項 道路橋梁費	(小事業名)	
目 道路舗装費	社会資本整備総合交付金事業(道路舗装)	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	2 美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	5 快適な生活環境づくり
	施 策	2 道路整備
重点プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
生活道路の整備により、快適な道路環境の形成に努めます。
事業内容
社会資本整備総合交付金事業を活用し、既存道路の安全性向上を図るため、計画的な舗装工事を実施します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.28年度(事業量・取組実績)		H.29年度(事業量・取組計画)			
	春日丘中央線 (L=349m A=2,310㎡) 20,693千円	春日丘中央線 19,610千円	すずらん台中央線 13,310千円	青蓮寺名張線 27,310千円	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
下比奈知つつじが丘線 (L=176m A=1,170㎡) 5,647千円	春日丘中央線 20,010千円	青蓮寺名張線 22,010千円	すずらん台4号線 20,010千円	青蓮寺名張線 22,010千円	つつじが丘北南線 22,010千円	青蓮寺名張線 24,010千円
すずらん台中央線 (L=540m A=4,710㎡) 24,007千円	青蓮寺名張線 22,010千円	すずらん台4号線 20,010千円		つつじが丘北南線 22,010千円	すずらん台4号線 20,010千円	すずらん台4号線 20,010千円
大屋戸短野線 (L=289m A=2,200㎡) 19,465千円						

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.29現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		69,812千円		60,230千円	62,030千円	64,030千円	66,030千円
内訳(千円)	国・県支出金	38,397	33,100	34,100	35,200	36,300	
	地方債	31,400	27,100	27,900	28,800	29,700	
	その他()						
	一般財源	0	15	0	30	30	30
人工数	職員	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	750千円	0千円	750千円	750千円	750千円	750千円
①+②総事業費	0千円	70,562千円	0千円	60,980千円	62,780千円	64,780千円	66,780千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
<ul style="list-style-type: none"> 道路ストック総点検による路面性状調査結果を基に、H29年度以降で取り組むべき路線の優先順位を決定しました。 既存道路の安全性向上と快適な道路環境の形成を目指す取組を進めることができました。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
H29年度は、春日丘中央線とすずらん台中央線を継続し、新たに青蓮寺名張線の舗装補修を実施します。これに加え今後は、すずらん台及びつつじが丘の主要幹線を中心に継続的な補修を行っていきます。快適な道路環境の形成に向け引き続き実施していく必要があります。今後は、国等の財政措置にも注視しながら取組を進めます。	